

人口減少社会における 地方創生の取り組み

コロナ禍であっても、持続可能な地域社会の実現を目指し、第2期総合戦略の「しごとづくり」「結婚・出産・子育て」「まちの活性化」「U・Iターンとまちの拠点性・担い手づくり」の4つの政策分野ごとに、「若者・子育て世代にとって『選ばれるまち』『住み続けたいまち』の実現」に向けた取り組みを進めます。

政策分野1 しごとづくり ～安定的で魅力ある雇用を創出する～

○地域中核企業成長促進事業 (5,600万円)

研究開発や生産性の向上などに積極的に取り組んでいるものづくり企業を集中的に支援し、関係する地域企業群の成長を促進します。



地域中核企業の開発現場

○サテライトオフィスの誘致 (1,043万円)

新たなオフィスの設置やワーキングスペースの整備などに係る経費の一部を補助します。

○先進的スマート農業 タウン推進事業 (30万円)

市内全域でスマート農機と技術の実証・展示によるPRを行い、普及・啓発活動を推進します。



○移住・就業支援金 (1,760万円)

東京圏から市内へ移住し、中小企業などに就業または起業した人の移住に伴う経済的負担を軽減するため、対象者を拡充するとともに、若者・子育て世代には加算した上で、支援金を支給します。

政策分野2 結婚・出産・子育て

～若い世代の結婚・出産・子育ての希望を実現しやすい環境を整える～

○ファミリーサポートセンター運営事業 (719万円)

支援対象年齢の上限を12歳から18歳に拡充します。

○ファミリーヘルプ保育園運営費 (8,025万円)



緊急または一時的な保育ニーズに応えるため、24時間体制の保育サービスを提供します。

○病児・病後児保育室運営費 (6,704万円)

病気により集団保育が困難な乳幼児などの保育環境を整備し、保護者の子育てや就労を支援します。

○私立高等学校学費助成補助金 (882万円)

私立高等学校に在学する生徒の保護者の内、市・県民税所得割の合計が一定額に満たない世帯に対する学費助成の対象を拡充します。

政策分野3 まちの活性化 ～時代に合った地域を形成し、地域間連携を活発化させる～

○旧今井染物屋等管理運営費 (424万円)、 手仕事文化の継承と発信 (449万円)

雪国高田の風土産業であるバテンレースを基軸とした常設工房を設置するとともに、地域おこし協力隊を配置し、地域文化の継承と発信に取り組みます。

○旧師団長官舎管理運営費 (352万円)

明治期の貴重な洋風建築を公開し地域文化の振興を図るほか、民間事業者によるレストランとして利活用します。

○(仮称) 上越まるごと文化祭事業 (37万円)

文化・芸術イベントの一体的な情報発信と発表交流会を行います。

○(仮称)直江津アートプロジェクト事業 (6,800万円)

現代アートによる作品展示や参加型のイベントの取り組みを支援します。

○全国高等学校総合体育大会の開催 (2,604万円)

体操競技と弓道の開催に向けた取り組みを進めます。

○港町特定公共賃貸住宅設計及び改修委託料 (3,168万円)

賃貸物件としての魅力を向上するため、企画および設計に民間事業者のノウハウを活用し、改修を行います。



政策分野4 UIターンとまちの拠点性・担い手づくり

～多様な人の流れやまちを担う人を創出する～

○移住定住応援住宅取得費補助金、移住定住応援家賃補助金 (880万円)

当市への移住や定住を後押しするため、賃貸住宅の家賃や住宅の取得費を支援します。

○若者等の活躍と将来のUターン促進の取組 (101万円)

若者が気軽に参加しやすい交流会を開催するとともに、高校生による当市の魅力を伝える映像制作コンテストを通じて、ふるさとに対する理解と愛着の醸成を図ります。



高校生によるプロモーション映像作成のミーティング



令和3年度当初予算

すこやかなまち ～人と地域が輝く上越～ を目指して

令和3年度予算は、令和2年度補正予算と一体的に、15カ月予算として編成しました。

新型コロナウイルス感染症への対応と「新たな日常」を見据えた取り組み、人口減少社会における地方創生の取り組みを着実に推進します。併せて、市民の皆さんが豊かさを実感しながら暮らすことのできる“すこやかなまち”の実現に向けて取り組んでいきます。

■問合せ…財政課、企画政策課 (☎025-526-5111)

新型コロナウイルス感染症 に対する取り組み

感染症の影響により、厳しい状況に置かれている市民生活と地域経済の維持・回復を図るとともに、コロナ禍による社会変容に的確に対応するため、必要な対策を講じます。

■感染拡大防止と市民生活・地域経済への支援

○新型コロナウイルスワクチン接種事業 (3月補正を含む 9億7,108万円)

感染症の発症とまん延を防ぐため、医療機関や介護保険施設運営法人などと連携し、希望する市民の皆さんにワクチン接種を行います。



○新型コロナウイルス感染症検査助成事業 (1,219万円)

介護保険施設・障害者福祉施設に新たに入所する人や、介護保険・障害福祉の通所サービスなどを利用する人のうち、県外在住者などとの接触により感染の恐れがある人のPCR検査の費用を助成します。

○住居確保給付金 (1,590万円)

離職、廃業、休業などに伴う収入減少により、住居を失う恐れがある人に家賃相当額を支給します。

○新型コロナウイルス感染症総合相談窓口事業 (479万円)

引き続き、市役所木田庁舎に相談窓口を設置します。

○事業者経営支援金 (3月補正 3億4,186万円)

売上が大幅に減少している中小企業者などに対し、売上規模や減少率に応じて新たに支援金を交付します。

○信用保証協会保証料補助金 (3月補正 5,250万円)、小規模事業者経営改善支援資金利子補給補助金 (3月補正 4,760万円)

制度融資を利用し資金調達した中小企業者などに対し、信用保証料の全額または借入利子の一部を補助します。

○プレミアム付商品券発行支援事業補助金 (3月補正 3億1,300万円)

商工団体などが実施するプレミアム付商品券発行事業に要する経費の一部を補助します。

○住宅リフォーム促進事業補助金 (1億210万円)

市内経済の活性化と居住環境の向上を図るため、補助上限額の引き上げなどを行い、住宅のリフォーム工事に係る経費の一部を補助します。



■「新たな日常」を見据えた地域活性化や環境整備

○地域経済活性化店舗等改装促進事業補助金 (新型コロナウイルス対応型) (3月補正 1億2,845万円)

中小企業者などの事業継続とコロナ終息後の事業活動の活性化に向け、感染予防のために行う店舗改装工事費の一部を補助します。

○中小企業者チャレンジ応援事業補助金 (3月補正 1億5,000万円)

経営環境の変化を捉えた新たな取り組みや販路開拓、新商品・新サービスの開発などに要する経費について、補助対象者を拡充し支援します。

○農産物等インターネット販売強化促進事業 (3月補正 939万円)

インターネットショッピングモールを活用した販売拡大に要する経費について、補助対象を拡充し支援します。

令和3年度当初予算の概況

“すこやかなまち”の実現に向けた取り組み

市民の皆さんが豊かさを実感しながら暮らすことのできる“すこやかなまち”の実現に向けた取り組みを進めます。

一般会計予算

934億7,363万円 (前年度比 2.0%増)

市民一人当たり49万4,640円 (住民基本台帳人口188,973人、令和3年3月1日現在)

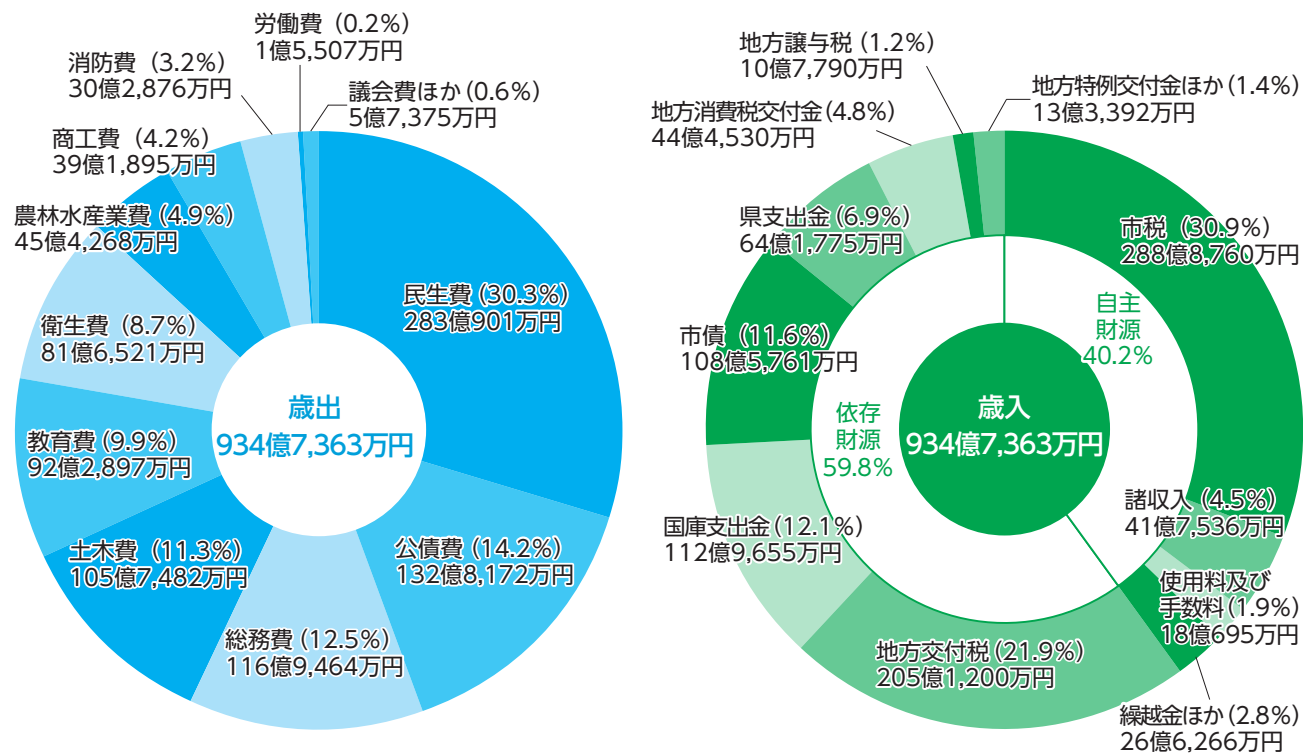
実質的な一般会計予算額 (※¹)

903億1,252万円 (前年度比 2.7%増)

※¹ 制度融資預託金などを除いた額

歳出・歳入の内訳

※表示単位未満を省略しているため、合計が内訳と一致しない場合があります。



財政調整基金残高 (市の貯金) の状況

区分	令和元年度末	令和2年度末(見込み)	令和3年度末(見込み)
財政調整基金残高	100億5,576万円	88億3,251万円	94億8,903万円

市債残高 (市の借金) の状況

区分	令和元年度末	令和2年度末(見込み)	令和3年度末(見込み)
市債残高の状況	1,299億7,509万円	1,253億7,143万円	1,234億3,192万円
うち通常分	851億7,542万円	802億1,697万円	763億 71万円
うち第三セクター等改革推進債を除く	762億9,075万円	735億5,281万円	702億1,603万円

特別会計および事業会計予算 (※²) 854億7,917円 (前年度比 2.6%減)

特別会計名	予算額	前年度比	事業会計名	予算額	前年度比
国民健康保険	174億8,981万円	0.8%	病院事業	29億9,951万円	△3.9%
診療所	4億7,071万円	0.5%	下水道事業	212億4,189万円	△6.0%
介護保険	240億2,645万円	1.0%	ガス事業	77億6,901万円	△5.4%
後期高齢者医療	22億4,725万円	1.0%	水道事業	92億1,738万円	△7.2%
			工業用水道事業	1,711万円	△5.8%

※² 市が特定の事業を行う場合、その事業で得られる収入を財源とするため、一般会計とは別に経理を行う会計です。

○上越市障害者差別解消支援地域協議会 (39万円)

「上越市手話言語及びコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例」の制定を契機とし、自分と異なる特性を持つ相手を理解し、認め合う意識を醸成するため、記念フォーラムの開催など普及啓発を行います。

【関連写真①】



①昨年11月から、市長定例記者会見で手話通訳者を配置 (動画はYouTubeで配信しています)

○農作物鳥獣被害防止対策事業 (952万円)

有害鳥獣の捕獲と電気柵の新設などに向けた取り組みを支援します。また、学習会の開催や外部専門家による「集落環境診断」の導入など、鳥獣が出没しにくい環境づくりを推進します。【関連写真②】



②有害鳥獣対策として水田に設置した電気柵

○上越市総合体育館等大規模改修工事 (8億7,163万円)

市民のスポーツ活動の拠点として、安全で快適な環境を維持していくため、老朽化が著しい同体育館と上越勤労身体障害者体育館の大規模改修工事を実施します。

○道路冠水注意喚起システム整備 (3,795万円)

春日山アンダーパスに、道路冠水の危険を自動で検知し、迅速に通行止めを告知するシステムを整備します。

【関連写真③】



③春日山アンダーパス

○高血圧対策事業 (394万円)

モデル地区において、健診時における尿中塩分測定およびその結果に基づく保健指導を実施し、減塩の推進や家庭血圧測定の定着などを図ります。

○強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業 (936万円)

先進的な農業経営の確立に取り組む担い手が融資を活用して農業用機械・施設を導入する際の融資残を支援します。

○除雪オペレーター人材確保促進事業補助金 (90万円)

除排雪機械の作業従事に必要な資格の取り組みを希望する人(満61歳未満)に対して、資格取得に要する経費の一部を補助します。【関連写真④】



④今年1月に実施した高田地区における一斉屋根雪下ろしの排雪作業